

ポタリちゃんと行く!

??不思議??な塔巡り

皆さんが街を歩いている時、「あの塔はなんだろう?」と気になったことはありませんか?千葉県水道局の施設にも、変わった形をした大きな建物がたくさんあります。なかでも、高架水槽や配水塔と呼ばれる塔は、面白い形をしたものが見られます。どんな形のものがあるのか、いくつかポタリちゃんと一緒に見てみましょう。

高架水槽・配水塔とは・・・

浄水場でできた水道水を配水区域内へ送る際に適切な水圧に調整したり、非常時の影響を軽減するための貯水機能を持つなど、各ご家庭へ水道水を安定的に供給するために重要な役割を果たしています。

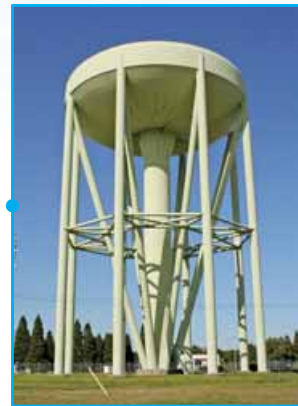
水槽を架体で支持するものを高架水槽といい、胴体内も充水するものを配水塔といいます。



栗山配水塔

容量:3,534m³ 高さ:31.9m
松戸市栗山 栗山浄水場内

●千葉県営水道創設期の昭和12年に建設されたもので、平成18年度には土木学会選奨土木遺産に認定されたよ。栗山の高台に建っていて、昔は総武線や京成線の車窓から見えただ。太平洋戦争中は米軍の攻撃の標的とされないように、塔全体を黒ペンキで塗装したんだって。



成田高架水槽

容量:1,500m³
高さ:36m
成田市吾妻 成田給水場内

●柱がたくさんあって、クラゲのような形をした高架水槽だね。似たような形の塔が、柏井浄水場の敷地内にもあるよ。



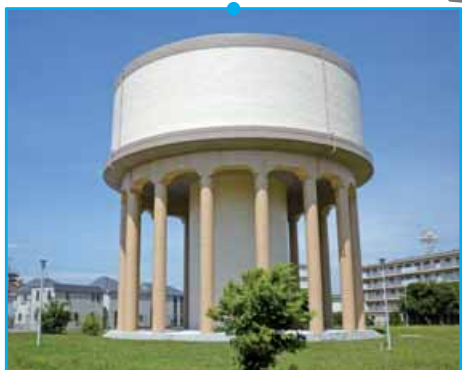
栗山配水塔と千葉高架水槽は、春はたくさんの桜に囲まれてとてもきれいなんだ。今年も見学会を予定しているから、ぜひ来てね!



坂月高架水槽

容量:2,000m³
高さ:33.7m
千葉市若葉区千城台北

●遠くから見るとワイングラスのような形をしている高架水槽だよ。住宅地の中にいきなり建っていて、不思議な光景だね。



船橋高架水槽

容量:5,000m³ 高さ:31m
船橋市印内

●千葉県営水道の高架水槽の中で最大の容量を持つ、神殿のような形の高架水槽だよ。この高架水槽は、旧海軍省用地(真珠湾攻撃を告げる「ニイタカヤマノボレ」の暗号電文の発信地)を買収して建てられたんだ。



千葉高架水槽

容量:475m³ 高さ:30m
千葉市中央区矢作町 千葉分場内

●栗山配水塔と同様に昭和12年に建設されたもので、全国的にも珍しい正12角形構造、当時世界的に流行したアール・デコ様式など、特徴的なデザインを持っているんだ。平成15年度には土木学会選奨土木遺産に認定、平成19年度には登録有形文化財として登録されたんだよ。

この他にも、いろんな形の塔があります。皆さんの街にはどんな塔があるのか、探してみてね!

※敷地内には入れません。